



さつ て

2021
No.77

スポーツ幸手



● 主な内容

- 埼玉県スポーツ賞功労賞
- 幸手市体育協会功労賞
- 幸手市体育協会優秀選手賞
- 読者の声
- レクリエーション協会・クラブ幸手
- スポーツ大会結果・中体連結果
- スポーツ少年団
- トピックス&お知らせ



今年は
オリンピックイヤー！
スポーツで活気を！

埼玉県スポーツ賞功労賞

体育協会副会長
上高野支部長

(敬称略)

江森 俊幸

このたびは、埼玉県スポーツ賞功労賞という名誉ある賞を賜わりまして誠にありがとうございます。ありがとうございました。これもひとえに、幸手市体育協会、上高野体協関係者をはじめ地域の皆様の多大なるご協力のおかげであると感謝申し上げます。

20歳頃、地区の諸先輩方から青少年相談員や地区のソフトボールに誘われて以来、上高野体協役員、幸手市体育指導員(現スポーツ推進員)を経て、現在、上高野体協支部長という大役を担っています。

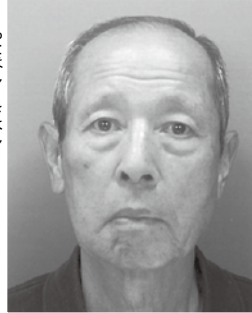
私たち上高野体協のスタッフはとても素晴らしいメンバーです。スタッフとともに、日々楽しく、地域に貢献できたらと思います。



幸手市体育協会
功労賞

幸手市体育協会の役員で、協会発展のために特に功労のあつた方々を紹介いたします。

(敬称略)



本橋 清
幸手市バレーボール連盟
幸手グランド(監督)



伊藤 忠敬
幸手市グラウンド・ゴルフ協会(監事)



無量小路 成一
吉田支部(副支部長)



新井 てる子
幸手市武術太極拳連盟(理事)



大澤 美香
上高野支部(幹事)



本庄 惟恭
幸手市テニス協会(理事)



浜田 光籠
幸手市テニス協会(理事)



杉山 裕通

① テニス協会
② 2019年度埼玉県ベテラン秋季テニス選手権大会
40歳以上男子ダブルス・シングルス 優勝

幸手市体育協会
優秀選手賞

① 所属 ② 戦績 (敬称略)



荻沢 寿美子

① テニス協会
② 2019年度埼玉県ベテラン春季テニス選手権大会
70歳以上女子ダブルス 2位



遠田 弘志

① 弓道連盟
② 第31回埼玉県弓道遠的選手権大会
男子の部 四段以下 優勝

令和2年度幸手市体育協会評議員会

幸手市体育協会評議員会が5月に開催される予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の為に、資料を配布して、「書面議決書」において議案の可決をさせていただきま

した。コロナ禍の中、地区体育協会、加盟スポーツ団体、小中学校体育連盟の方々は思うように行事や練習、大会などが実行できないでしょうが、感染防止を徹底しながら体を動かし、スポーツを楽しんでいるかと思

います。なお、令和2年度事業計画重点目標は、次のとおりです。

- 総合型地域スポーツクラブを支援する。
- 支部及び各スポーツ団体の組織の強化と運営能力の向上を図り、スポーツ大会の自主開催を促進する。
- 指導者の資質向上、養成につとめる。
- スポーツを通じて青少年の健全育成に努力する。
- 公立社会体育施設の管理・運営に



協力する。マナーの向上につとめる。○広報・啓発活動の展開。広報誌の発行を充実させる。また、令和元年度体育協会功労賞並びに優秀選手賞を受賞された方には、表彰状と記念品が贈られました。受賞された皆様におかれましては、より一層精進されて更なる活躍を期待しています。

～幸手市体育協会からのお知らせ～

令和2年度、3年度に開催を予定しておりました下記のスポーツイベントは、収束の見えない新型コロナウイルス感染症の拡大と感染防止対策を鑑み、参加者をはじめ、運営スタッフなど大会に携わる方、市民の皆様の健康と安全の確保を第一に考え、中止することといたしました。

参加を予定されていた方々やイベントを楽しみにしていた市民の皆様の期待に応えることができず、大変心苦しいところですが、今般の情勢を御理解いただきますようお願い申し上げます。

また、各種スポーツ大会やスポーツイベントが中止となった影響を受け、スポーツ幸手は令和2年8月1日の発行を延期しました。

No.	開催予定時期	中止となったイベント
1	令和2年4月	幸手市さくらマラソン大会
2	令和2年6月～令和3年3月	市民体育大会
3	令和3年4月	幸手市さくらマラソン大会

「新しい生活様式」として中長期に渡り感染症対策と向き合う中で、運動不足から身体的及び精神的な健康を脅かす健康二次被害も懸念されます。このため、意識的に運動・スポーツに取り組むことは、健康の保持だけでなく、ストレスの解消や免疫力の向上で感染を回避することにも有効な手段です。





剣道連盟

鬼滅の剣を学ぼう

幸手市剣道連盟は市の体育協会の中で、最も歴史のある団体のひとつです。

市立武道館の建立には、文部大臣賞を受賞した剣道連盟が大きな支えになったところです。武道館ができた昭和59年当時は100名を超える子どもたちで、道場に入りきれない程の在所帯だったのですが、現在は残念ながら20名前後。

少なくともなりましたが、道場にひびき渡る元気な声は、今も健在です。

幼稚園年長さんから中学生まで体力にあわせて、高段位の先生方が基本を大切に、礼節を重んじる指導をしています。何より「あいさつがしっかり出来る子になった」と、親御さんからも好評を得ております。

稽古日は、火曜・木曜日が夜7時から8時まで。日曜日は10時から11時まで。

問合せ 武道館 ☎(43)0190
見学はいつでもOKです。



菊地 一男

空手道連盟

糸東流道志会

気合は呼吸と技が合致して発せられます。気合をかける事は心と体を一致させる事。

心が優しいだけでは不十分。体が強いだけでも不十分。

心と体を鍛えて気合をもって自分を活かす。

糸東流空手道道志会はそんな稽古をしていきたいと思っています。

4歳からシニアまで元気に稽古！10時からは空手初心者や女性に向けた健康作り、体力作りの「ゆる・空手」

11時から基本稽古・組手・形を行い近隣の大会や埼玉県大会を目指す稽古を行っています。

毎週土日 10時〜12時
月会費 3000円

問合せ
☎ 090-9312-2887 (矢野)

☒ satte_karate@yahoo.co.jp (倉持)



ソフトボール協会

生涯スポーツの花ソフトボール

ソフトボール協会は「いつでも・どこでも・だれとでも」をモットーに活動しています。コロナ禍のなか、9月から小学校校庭を開放していただき、各チーム練習を再開することができました。練習前の検温等の健康観察の煩わしさはありますが、はつらつとプレーしています。交流大会も実施し、14チームが参加し競い合いました。結果も広報誌に掲載させていただきました。県民総体も実施され、参加しています。

興味のある方、澄んだ青空の下、私達と一緒にエンジョイしましょう！協会は普及活動に努めています。

問合せ
協会会長 中村
☎090-8341-5944



テニス協会

SLTC 井口

テニスを週に2〜3回楽しんでいきます。私は60代男性ですが、周りの方は私と同世代か年上の方が殆どです。中には80歳を超えてなお驚くほど元気なプレイヤーもいます。

趣味作りの為に始めたテニスでしたが、今では体調も良く体重や血圧管理にも役立っていると思います。又、青い空の下で体を動かす心地良さは格別です。

所属するサークルではダブルス対戦が主ですが、球出しなどの基本的な練習やコーチによるレッスンを受けることが出来ます。テニスに興味のある方、始めてみてはいかがでしょうか。



スキー連盟

杉田 輝夫

スキー連盟の活動

幸手市スキー連盟は、昭和41年幸手市スキークラブとして誕生し、発足以来54年目を迎えています。主な活動は「市民スキー教室・スキー・スノーボード競技大会」を開催しています。

スキー大会においては初心者から滑れる斜面でコース設定しておりますので一度は参加してみてもいかがでしょうか。

スキー教室に関しては、指導員が技術レベルに応じた少人数制で、親切に指導し、スキーの楽しさを体験して頂いております。更に子どもたちにも楽しんで貰うために企画した雪上パーベキューは参加した皆様から好評を頂いています。

子どもたちの笑顔と思い出作りを目標に活動しております。



吉田支部

無量小路 成一

コロナ禍の中のスポーツ

令和2年に入り新型コロナウイルスの感染が広がり、それに伴い学校開放は3月より中止になっていましたが、9月、感染症対策を徹底して再開する事ができました。

そこで、再開後の各団体の様子を見てきました。まず体育館では月曜の夜はバドミントンクラブがいい汗をかいていました。金曜の夜はミニテニスクラブが和気あいあい楽しんでいました。校庭ではスポーツ少年団の吉田ジャガーズがチーム一丸で練習していました。尚、団員募集中との事です。いずれの団体にしてもコロナ禍の中でも、いい顔をしてスポーツをやっていたのがうれしく思いました。



吉田ミニテニス



吉田バドミントン



吉田ジャガーズ

ゴルフ連盟

高橋 明宏

コロナ禍に負けず来期の大会開催を目指す

自然溢れる郊外でプレイが行え、密になるケースの少ないスポーツが「ゴルフ」と連盟では考えています。現在市民の皆さんも大変な時期とは思いますが、コロナに対応できる数少ない競技として来季に向けて大会の開催を検討しています。競技後の表彰式をどのように行うかなど、課題は多く残っていますが、市民皆さんの協力でクリアできると思っています。また9月に行われた市町民対抗選手権の予選にも連盟選抜のプレイヤーが参加し、埼玉県内のゴルフ競技活性化にも貢献。今期は残念ながら予選落ちでしたが今後も継続して大変な時期を乗り越えたいと考えています。



ゲートボール連盟

阿部 有

感激!!あつ、当たった!とつ、通った!

今日もコート中を走り回り、ワイワイ・キャアキャア、ゲートを通った通らないと大騒ぎ、元気一杯の中高年齢者の一団。

ゲートボールは30分間で3つのゲート通過と上がりねらい、チーム得点を競い合うスポーツです。子どもから高齢者まで簡単、手軽に始められますが、球技のボードゲームと言われるだけあって段々のめり込んでしまします。身体と頭にとっても良いスポーツです。ゲートを通過した時の喜び、他のボールを当てた時の醍醐味、一球による大逆転とワクワク感満載です。家族揃って楽しめます。ぜひワクワク・ハラハラ感を体験して下さい。ご連絡お待ちしております。





幸手市レクリエーション協会



令和2年度幸手市レクリエーション協会からのお知らせ

令和2年度に開催を予定していました各種事業につきましては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止といたしました。楽しみにされていた市民の皆さま大変申し訳ありません。

現時点では、新型コロナウイルス感染症の収束の目途がたっておりませんので、いつから再開できるか決まっていますが、再開時期がまきましたら『新しい生活様式』を踏まえて市民の皆さまにレクリエーション活動をとおして健康と体力づくりを推進していきます。

令和元年度幸手市レクリエーション協会功労賞受賞者

渡辺眞弓さん(インディアカ協会) …インディアカクラブ「ラビット」の部長を12年間務めインディアカ協会の普及・発展に貢献。また、市レク協理事として10年間活躍し市レク協事業にも積極的に協力した。

柿沼明子さん(ミニテニス協会) ……平成14年ミニテニス協会創立から在籍し理事・監事を務める。また、市レク評議員・理事としても積極的に協力し市レク協発展のために貢献した。

奥山良司さん(FCさくら) ……平成28年クラブ創立時から会長を務めクラブ会員からの信頼が厚い。また、市レク協理事として在職し市レク協発展のために尽力している。

令和元年度幸手市レクリエーション協会優秀選手受賞者

【インディアカ協会】

2019年度第32回埼玉県インディアカ中央大会女子

優勝 長倉(鈴木多恵子・田島 愛・鈴木智里・高橋亜美子・小野 南・秋葉礼子)

2019年度第32回埼玉県インディアカ中央大会シニア女子

準優勝 Freedom (三牧由子・増山紀子・一色千春・田中奈緒美・増山美香)

【ミニテニス協会】

第21回全国ミニテニス交流大会「団体戦」60歳～64歳の部

優勝 アブレイズ(大村房秋・今 春美・川島喜代子)

総合型地域コミュニティクラブ

NPO法人 クラブ幸手

文部科学省・(公財)日本スポーツ協会・(公財)埼玉県スポーツ協会支援事業

補助金依存体質から脱皮し、

自分達の健康、楽しみは自分達のちからで!

少子高齢化社会に対応すべく県教育局や幸手市体育協会評議員会(総会)の重点施策のトップは「総合型地域スポーツクラブの支援・協力」とうたわれています。

多種目、多世代、多志向のスポーツ活動が行える総合型地域スポーツクラブは県下に90以上(現在)のクラブがあり、一般社団法人彩の国SCネットワークを立ち上げ、連携して活動中! 令和元年度クラブ幸手は、地域の皆さんの協力で開催でき、教室参加者も延べ2,000人(令和2年)を超えました。若年層が減り団塊の世代が75歳以上になるといわれている2025年問題が目前です。我々はスポーツのみに限らない、スポーツとカルチャーのコラボを試みた次世代の「会員制コミュニティクラブ」を目指しています。また活動にご理解いただき個人的にご協力くださっている方もいらっしゃいます。教室終了後、クラブを満足し活動してくださっているクラブも13あり、主体的に楽しく活動しています。

まず参加

たのしく健康

みんなが主役



一般社団法人 彩の国SCネットワーク正会員
さっちゃん(クラブ幸手のイメージキャラクターです。)



早朝太極拳教室



初級硬式テニス教室



てくてくウォーキング



かけっこクラブ

クラブ幸手は 15年目を迎えました。

スポーツ大会結果

令和元年11月8日から令和2年11月9日までの各種大会や事業の結果を掲載しました。尚、紙面の都合上、市広報紙に掲載済のものや、成績等のないものは省略いたしました。

権現堂川支部

ボウリング大会

期日 11月16日
会場 ビッグボウル杉戸
男子 1位 澤村 昭一
2位 増田 幹男
3位 稲葉 正治

女子 1位 小野 勝子
2位 岡部 博子
3位 岡部 幸子

グラウンドゴルフ大会

期日 2月23日
会場 桜泉園
個人 1位 高田 利子
2位 岡部 博子
3位 岡部 幸子

北支部

第31回グラウンドゴルフ大会

期日 12月1日
会場 桜泉園
男子 1位 島田 勝利
2位 川俣 乙三
3位 矢内 広行

女子 1位 青田 時江
2位 矢内 高子
3位 石塚 セツ

香日向支部

第25回香日向ゴルフ大会

期日 9月19日
会場 スプリングフィールズゴルフクラブ
1位 小澤 一郎
2位 高岡 浩一
3位 千葉 勝義

吉田支部

第148回吉田地区ゴルフ大会

期日 11月12日
会場 鷹ゴルフ倶楽部
1位 川口 達也
2位 林 国彦
3位 石井 孝

第58回グラウンドゴルフ大会

期日 12月14日
会場 桜泉園
1位 野村 富子
2位 小林 英雄
3位 野村 君江

第149回吉田地区ゴルフ大会

期日 3月3日
会場 もおか鬼怒公国GC
1位 小原 大生
2位 小暮 和男
3位 茂田 勝利

第150回吉田地区ゴルフ大会

期日 9月8日
会場 星の宮カントリーC
1位 長嶋 文夫
2位 鈴木 九美男
3位 遠藤 年

グラウンド・ゴルフ協会

グラウンド・ゴルフ協会シクラメン大会

期日 11月30日
会場 桜泉園
男子の部
1位 伊藤 忠敬
2位 平内 眞夫
3位 星 友雄

女子の部

1位 南川 かよ
2位 後藤 光江
3位 伊藤 利子

85才以上の部
男子の部 1位 落合 平松
2位 藤森 菅生
3位 池内 春雄

女子の部 1位 野口 文子
2位 大橋 千代子
3位 小林 富士子

グラウンド・ゴルフ協会大会

期日 9月27日
会場 桜泉園
1位 星 友雄
2位 後藤 光江
3位 落合 平松

ソフトバレーボール協会

第22回幸手市近隣市町親善ソフトバレーボール大会

期日 2月16日
会場 アスカル幸手
男子 2位 さくら倶楽部
女子 3位 Givixen
混合 3位 さくら倶楽部

弓道連盟

寿弓会(第101回)

期日 11月8日
会場 大宮公園弓道場
1位 森谷 秀哉
2位 片山 公子

第321回月例射会

期日 11月24日
会場 幸手市弓道場
1位 新島 崇
2位 今田 光弘

第322回月例射会

期日 12月22日
会場 幸手市弓道場
1位 遠田 弘志
2位 江森 保自

寿弓会(第102回)

期日 1月10日
会場 大宮公園弓道場
2位 森谷 秀哉
3位 糸川 厚男

第323回月例射会

期日 1月19日
会場 幸手市弓道場
1位 近藤 エリザ
2位 柏崎 信夫

第324回月例射会

期日 2月9日
会場 幸手市弓道場
1位 森谷 秀哉
2位 近藤 エリザ

第325回月例射会

期日 8月29日
会場 幸手市弓道場
1位 富野 武彦
2位 遠田 弘志

第326回月例射会

期日 9月26日
会場 幸手市弓道場
1位 田村 博
2位 新島 繁子

第327回月例射会

期日 10月17日
会場 幸手市弓道場
1位 柏崎 信夫
2位 渡辺 健一、今田 光弘、奈良 直子

陸上競技協会

第36回幸手市駅伝競走大会

期日 1月26日
コース 幸手市総合公園陸上グラウンド 野球場外周周回
小学生男子
3位 かけっこクラブ幸手A
小学生女子
1位 かけっこクラブ幸手G
3位 幸手東ミニバス(女子)B

一般男子の部
1位 幸手走友会
2位 香日向乱遊会

卓球連盟

第34回幸手オープン

期日 12月8日
会場 アスカル幸手
3位 ベルオールA

第39回会長杯争奪戦

期日 2月2日
会場 B&G海洋センター
1位 安田、小沢、島田、相沢組
2位 坂巻、菊地、木村、須藤組
3位 山中、熊野、金子、森下組
3位 池上、佐々木、印田、加藤組

射撃連盟

第180回定期大会

期日 1月5日
会場 栃木ニッコー射撃場
Aクラス 1位 尾崎 功
2位 海老原 秀夫
3位 館山 松男

Bクラス 1位 前田 繁実
2位 豊岡 靖英
3位 中島 忠男

第181回定期大会

期日 9月20日
会場 栃木ニッコー射撃場
Aクラス 1位 館山 松男
2位 尾崎 功
3位 海老原 秀夫

Bクラス 1位 豊岡 靖英
2位 前田 繁実
3位 中島 忠男

ゲートボール連盟

第34回老人福祉センター杯

期日 6月21日
会場 老人福祉センター
1位 東一クラブB

第43回幸手市連盟大会

2位 わかば
3位 東一クラブA
会場 老人福祉センター
期日 6月27日

第17回幸手市もみじ大会

期日 10月18日
会場 老人福祉センター
1位 岡 十余子
2位 小倉 ゆり子
3位 野川 晴雄

テニス協会

2020春季県大会予選

期日 2月9日~16日
会場 幸手総合公園テニスコート
男子ダブルスSクラス
1位 荒川浩・小林利夫
2位 伊藤輝・太田友徳
男子ダブルスAクラス
1位 齋藤新悟・北村宣喜
女子ダブルスSクラス
1位 石田彩乃・野畑愛
女子ダブルスAクラス
1位 加藤晶子・山口晶子
2位 大場朝子・鈴木みのり
男子シングルスSクラス
1位 杉浦 敬
2位 太田 友徳
女子シングルスSクラス
1位 今尾 幸子
2位 大場 朝子

剣道連盟

第35回近隣社会人剣道大会(第35回下妻市千代川地区近隣市町村社会人剣道大会)
期日 12月1日
会場 下妻市立千代川体育館
個人の部 1位 植竹 倅希

バレエボール連盟

五霞大会
期日 12月1日
会場 五霞中学校
1位 サンライズ

庄和大会

期日 2月2日
会場 春日部市立桜川小学校
3位 サンライズ

ソフトボール協会

第39回県東選手権(男子)大会
期日 11月17日・12月1日
会場 三郷半田運動公園
1位 長倉クラブC

秋季交流大会

期日 10月25日・11月1日
会場 神扇グラウンド
1部 1位 長倉クラブC
2部 2位 吉田ルーキーズ
1位 東武サンデルズ
2位 幸手イーグルス
ミドル 1位 上高野クラブM
2位 長倉ミドル

野球連盟

令和2年度 幸手市秋季野球大会
期日 9月6日~10月25日
会場 ひばりヶ丘球場
1位 アールデイ
2位 Katoラフターズ
3位 栗橋クラブ
3位 ヒッツ

中学校体育連盟大会結果

令和2年度埼玉県中学校新人体育大会兼第33回県民総合スポーツ大会(中学校の部)出場

《陸上》

男子
1年100m 田沼 雄士(幸手中)
2年100m 染谷 明良(東中)
共通200m 小竹 隼人(東中)
共通400m 菅谷 晴希(西中)
共通800m 須釜 悠喜(西中)
共通1500m 高塚 光輝(幸手中)
共通3000m 研谷 蒼葉(西中)
共通1100mハードル 武石 侑樹(幸手中)

女子

共通400mリレー 幸手中学校
1年100m 鈴木 綾花(幸手中)
2年100m 會田 萌心(幸手中)
共通200m 鈴木 綾香(幸手中)
共通800m 吉田 彩(幸手中)
共通1500m 阿部 汐里(西中)
共通1000mハードル 會田 萌心(幸手中)

《卓球》

男子

共通走幅跳 竹内 春菜(西中)
共通砲丸投 新井 陽菜乃(東中)
共通400mリレー 幸手中学校

女子

団体 西中学校
個人シングルス 佐々木 一心(幸手中)
山野 健心(幸手中)
諸岡 優翔(幸手中)

《ソフトテニス》

女子

個人シングルス 三野輪 愛莉(幸手中)
皆川 光優・島田 真生ペア(幸手中)

《柔道》

女子

団体 西中学校
個人 新井 陽菜乃(東中)
竹内 春菜(西中)

《水泳》

女子

50mバタフライ 榎本 ヒカル(西中)

《サッカー》

女子

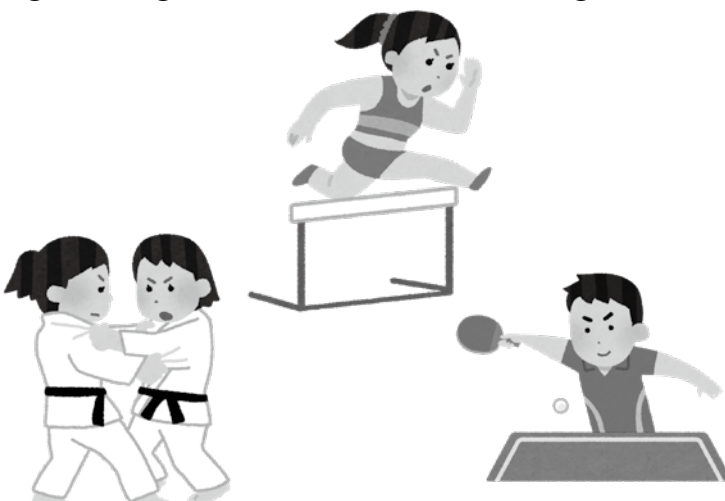
西中学校
団体 西中学校

《剣道》

女子

第88回埼玉県駅伝競走大会(中学校の部)出場

男子 西中学校
女子 西中学校



未来に生きる子どもたちのために 幸手市スポーツ少年団



幸手市スポーツ少年団本部役員

(任期令和2年5月9日～令和4年度総会まで)

役職	氏名
本部長	斉藤 一夫
副本部長	根岸 孝明
常任委員(事務局長)	福田 正和
常任委員(指導者協議会委員長)	高橋 代
常任委員(母集団連絡協議会長)	鈴木 紗
常任委員(リーダー会長)	杉原 美鈴
常任委員(種目別連絡協議会長)	八木 澤俊
常任委員(体育協会)	稲葉 正治
会計監事	山野 利夫
会計監事	樋口 信夫

母集団連絡協議会長

《新任》鈴木 紗代(上高野少年サッカー) 《退任》山崎 真琴(上高野クリップス)

令和2年度 幸手市スポーツ少年団表彰

(順不同 敬称略)

指導者配偶者	主な活動記録
杉山 俊一	平成19年～(13年間) 長年にわたり指導者として団のコーチや監督を務め、団員一人ひとりに対する熱心な指導で子どもたちの健全育成に努め、円滑な団運営に大きく貢献されました。
杉山 美由紀	権現堂川ファイターズ(野球)
小山 晃広	平成17年～(15年間) 長年にわたり指導者として団のコーチを務め、専門種目の技術指導はもとより、スポーツテスト判定員の立場から団員の体力向上についても常に考え指導に取り組まれました。
小山 直子	行幸キングス(野球)

新型コロナウイルス禍のもとでも子どもたちのスポーツ環境を守ることは大人たちの責務

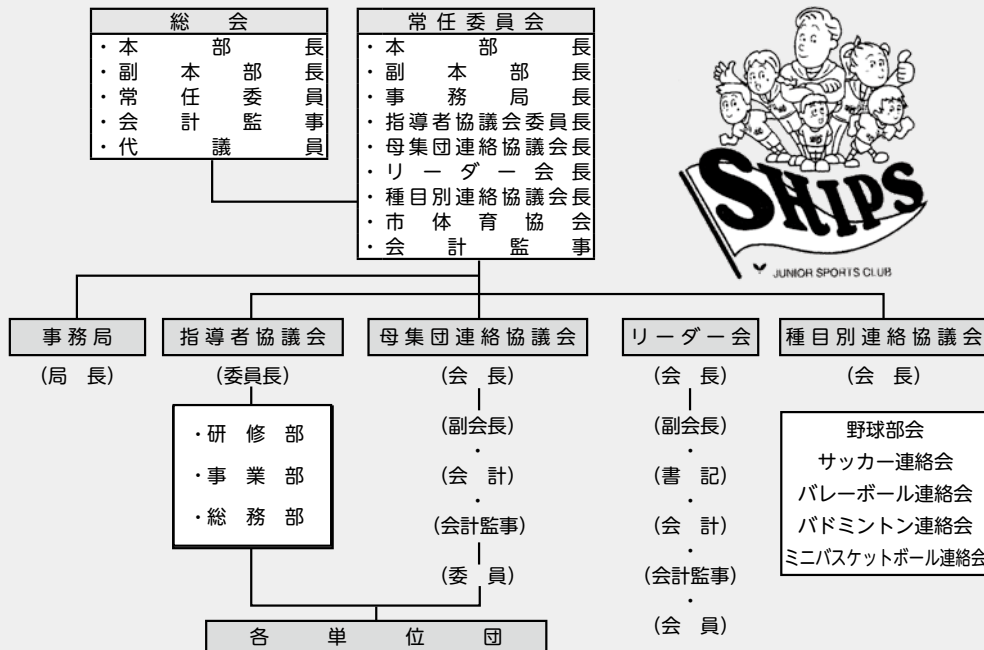
新型コロナウイルス感染症により、幸手市では、スポーツ少年団活動のすべてが3月1日から8月31日まで停止された。幸手市スポーツ少年団第44期総会は、オンラインと指導者協議会での議案書の確認・承認という異例の措置をとって成立した。

9月1日から活動が再開されたものの、学校体育施設の利用は近隣市町と比較すると、非常に厳しい利用条件であった。人数制限、時に交流試合禁止措置は活動をする上でスポーツ少年団は、多くの交流によって子どもたちの健全成長を助けることも主要な課題としていた。

それでも、それぞれのチームは、未来に生きる子どもたちのために、全力で活動を進めている。

総会報告に代えて、本部役員と長年にわたって子どもたちの指導に当たられて表彰された表彰者、幸手市スポーツ少年団組織図を紹介したい。

幸手市スポーツ少年団組織図



※代議員・指導者協議会委員・母集団連絡協議会委員は各単位団より1名ずつ選出
※種目別連絡協議会委員は各連絡会より1名ずつ選出



書籍紹介 幸手市スポーツ少年団50周年記念誌

幸手市スポーツ少年団は、2019年度に創立50周年を迎え、50周年記念誌を発刊した。記念誌は、副題に「未来に生きる子どもたちのために」と記されている。

幸手市スポーツ少年団記念誌は、書式が縦書となっており、この記念誌が一冊の書籍であることを示唆する。

本部長挨拶、諸氏の祝辞が幸手市スポーツ少年団の歩みを掘り下げて書かれたことからもうかがえる。

頁は「過去から学び、今に活かして、未来を見据えて」という指導者による50周年記念座談会から開始される。

バドミントン、サッカー、バレーボール、野球、ミニバスケットボールに携わる指導者たちが語るチームの歴史と現状。



幸手市の自然を切り取った写真の数々が締めくくります。幸手市を真っ白く染めた一月の権現堂公園の写真は、権現堂公園管理事務所から提供されている。その他の写真は編集委員が撮影した。

編集後記は、編集に携わった全員が書いている。この本は、編集から校正まで、編集委員が全員で行って完成原稿にして印刷所に廻すという異例の形をとってできあがったものだ、ということが分かる。

記念誌は、まだ部数が残っています。多くの人に読んでほしいと願う。興味ある方は幸手市教育委員会社会教育課まで連絡をお願いします。

次に指導者の日々の活動の中からの熱い思いが語られる。長い指導歴を持つ人々の言葉はそこに携わってきた者のみが発することのできる、心からの叫びだろう。

一つ一つの言葉が重い。指導を行うために、試合の審判を行うために、多くの時間を割いているにもかかわらず、愚痴一つこぼさず、今日も子どもたちのために活動を続けている姿がうかがえる。

所属する団員の率直な声。真剣に練習や諸活動に取り組んだからこそ産れる言葉が、綺麗星のごとく綴られている。

今は、中学生や高校生、大学生や社会人となっている先輩からの便りが続く。これもまた、心を打たれるものだ。母親たちによる座談会の模様も記されている。

最後は、子どもたちの豊かな感性を育てている原点である。

最後に、子どもたちの豊かな感性を育てている原点である。



ミニバスケットボール

小・中・高校生が一堂に会して行うバスケットボール交流会を開催しているのが、幸

手東ミニバスと上高野RIS IN Gの男女チーム。何度でもトライし、時間をかけてできるようになり、「試合に勝った時の達成感が楽しいにつながる」と、練習を重ねる両チームだ。

「運動不足で足が遅かったのに、バドミントンをやって持久走では上位に入った。自分に居場所をくれたのがバドミントン。」と選手の一人は言う。

バドミントン

スポーツ少年団登録から32年。心と体の成長を一人一人確認しながら指導するバドミントンチームが幸手で唯一の幸手白翔。

40年以上の歴史になる、上高野少年サッカークラブと、30年以上の歴史となる、さくらサッカークラブ。

サッカー

両チームとも、プロ選手として活躍し外国での指導経験を持つコーチや、経験豊かな指導者たちが、子どもたちの指導にあたる。ボールを蹴りたい子には最適なチームだ。

吉田ジャガーズ、栄少年軟式野球クラブ、長倉ロビンス、権現堂川ファイターズ、幸小ジュニア、行幸キングス、八代少年野球、上高野クリッパーズ、さくらキッズが野球チームだ。

基本をしっかりと学び、プロ選手や甲子園出場選手、県大会出場チームなどを生んだ。

☆各チームの連絡先などは、幸手市のHPから、スポーツ少年団を参照してください。

バレーボール

足が遅くて、スポーツは苦手だった子が、バレーボールを行ってうちに、足も速くなり体力もつき友達もできた。普通の学校生活では味わえない交流ができ、保護者も温かく見守ってくれている。

そんなチームが幸手ユナイトJVC、バレーボールチームだ。

野球

吉田ジャガーズ、栄少年軟式野球クラブ、長倉ロビンス、権現堂川ファイターズ、幸小ジュニア、行幸キングス、八代少年野球、上高野クリッパーズ、さくらキッズが野球チームだ。

基本をしっかりと学び、プロ選手や甲子園出場選手、県大会出場チームなどを生んだ。

☆各チームの連絡先などは、幸手市のHPから、スポーツ少年団を参照してください。

基本をしっかりと学び、プロ選手や甲子園出場選手、県大会出場チームなどを生んだ。

☆各チームの連絡先などは、幸手市のHPから、スポーツ少年団を参照してください。

基本をしっかりと学び、プロ選手や甲子園出場選手、県大会出場チームなどを生んだ。

トピックス & お知らせ

スキー・スノーボード大会

新型コロナウイルス感染症拡大に伴い大会は苦渋の決断で中止を余儀なくされました。今後、大会開催をどうするか協議した結果、来年度は実施したいとの意見が大半を占めました。ただ一番の問題が移動時バス内におけるソーシャルディスタンスの確保と宿泊先での部屋の確保。この問題が解消できれば実現可能なので、関係者と協議を重ねて解決したいと思います。スキー・スノーボード大会を継続するために、老若男女全ての人に参加できる斜面・コースを設定し、更に子どもたちに楽しんで貰うためのバーベキューなどの企画を考え、安全第一をモットーに大会を開催します。



体育協会支部歩け歩け大会 (予定)

支部名	予定日時	集合・出発時間	集合場所
権現堂川		令和2年12月13日(日)	(終了)
中	2月21日(日)	集合 8:30 出発 9:00	雷電神社

※その他の支部は中止となります。

スポーツ幸手77号は、「クラブ幸手」「幸手市レクリエーション協会」の協賛を受けています。

第77号

発行年月日
令和3年1月4日

発行者
幸手市体育協会
幸手市スポーツ推進委員連絡協議会

編集責任者
スポーツ推進委員連絡協議会

広報部長 富永 一徳

事務局
幸手市教育委員会 社会教育課
☎0480-43-1111

あけましておめでとございます。新型コロナウイルスの流行から、早一年が経とうとしています。昨年は様々なイベントが中止になってしまい、地域の方々との交流も少なく、寂しく思っております。

このような時期で、大勢で集まるのにイベントは難しい状況ですが、運動不足にならないよう、家の中でもできる運動やストレッチなどを取り入れて、少しでも体を動かし、健康に気を付けて、今年一年を元気に過ごしましょう。またみんなが集まれるようになって、みなさんにお会いできるのを楽しみにしています。

(4N5)



雑感